



## 豊肥地区担い手経営研修会（おおいた AFF 女性ネットワーク豊肥支部共催）

平成 27 年 1 1 月 1 9 日

豊肥地区の若手農業者の経営管理能力の向上とさまざまな品目・世代間の交流を目的として、「豊肥地区担い手経営研修会」を開催しました。新規就農者や認定農業者、指導農業士、AFF 豊肥支部会員、関係機関など約 60 名が参加しました。

事例発表では、豊肥地区で農業を営む 3 組の方が発表しました。竹田市荻町でトマト生産とトマト加工に取り組む佐藤勝己さん、恵さん。AFF 会員でもある恵さんは「女性が外にでて研修会など参加しやすいよう男性の皆さまにも協力頂きたい」と男性陣に訴えました。豊後大野市三重町でピーマン経営に取り組む木本恭輔さんは、経営目標の設定を行う上で、収穫調整能力に着目し具体的な数値での目標設定の大切さについて話がありました。豊後大野市緒方町で繁殖牛経営に取り組む後藤国博さんは、食べ物から命を頂く大切さについて発表を行いました。

また、引き続き「グループ情報交換」を行い、交流を図りました。



### 【参加者感想抜粋】

- 若い人が目標設定してがんばっていることに感銘を受けた
- 発表者それぞれ目標をもって経営されていることにすごさを感じた
- 家族経営する上で受け身ではなくお互いが快く意見を出し合えるようになりたい
- 6次産業化へのチャレンジは敷居が高いと思っていたが、個人の農家でも自分達のペースで取り組むことができるのだと思った
- 牛の話を聞いて食べ物の大切さを再確認した
- 様々な背景の方々と交流ができ、意義ある研修だった
- 多品目の生産者の話を聞いて様々な面でヒントをもらった

